

# 浜田氏ら 面積で日本一のFSC認証林を視察



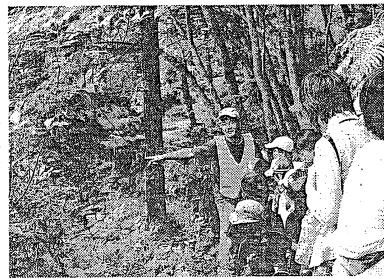
FSC認証林の伐採現場で担当者から説明を受ける浜田氏(左から3人目)と党浜松市議団

## 浜松市

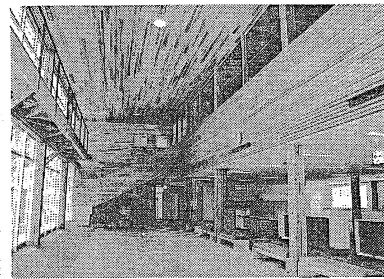
浜松市は、環境に配慮し適切に森林管理されていることを保証するFSC【別掲】の認証林面積が日本一(市町村別)で全国から注目を集めている。持続可能な森林経営を支援するため公明党の浜田昌良参院議員はこのほど、党浜松市議団の松下正行、小倉篤、幸田恵里子、丸英之の各議員と共に、同市のFSC認証林の伐採現場を視察し、関係者と懇話した。

世界の森林面積は陸地面積の約3割を占めているが、農地への転用や木材の過剰採取などが原因で年々減少。FSCはこうした状況に歯止めをかけるため、認証活動を通じて適切な森林管理を促している。

日本国内でFSC認証林の拡大に積極的に取り組んでいるのが浜松市。市域面積(全国2位)の66%が森林で、特に天竜川流域に広がる「天竜美林」は日本三大人工森林と称され、国内有数の木材産地で知られる。長年



「山の日」を記念して行われた天竜の森林について親子で学ぶイベント(浜松市提供)



FSC認証材を活用して建設された天竜区役所(浜松市提供)

# 持続可能な森林経営を支援

にわたって美林の保全と管理に取り組んできた同市は2010年3月、国・森林組合が連携し「天竜美林材業振興協議会」を設立し、念願のFSC認証を取得。自治体と森林組合が連携して取得した全国初の事例に。当初は約1万8400畝だった認証林面積も、現在は約4万3500畝に拡大。また、FSC製品の机と椅子を一部の小学校に試験的に導入し、児童向けの「木育講座」なども開催。さらに、今年から「山の日(8月11日)」に、天竜の森と林業を親子で

学ぶイベントを開催するなど、多彩な普及活動を展開。また、6月には主に市内の企業・組合などで構成する「浜松地域FSC・CLT(直交集成板)利活用推進協議会」を設立。官民一体となってFSC認証材の積極的な利活用を推進している。

視察を終えた浜田氏は「浜松市は官民連携でFSC認証の取得に取り組んできた。今後、公共建築物などに環境にやさしいFSC認証材が使用されるよう積極的にPRしていく」と語っていた。

## FSC

(森林管理協議会)

森林保全と環境に配慮した管理および生産が行われている森林を認証する国際的な第三者機関。認証された森林の木材や製品にはFSCのロゴマークが入られ、環境に配慮した木材としてブランド価値が付く。こうした環境にやさしいFSC認証製品や木材が消費者に購入されることで、違法伐採された木材などの流通を防ぐことができ、世界の森林保全につながる。

FSC認証への登録については、小倉市議が定例会や委員会を通して公施設や地元企業への認証材活用、林業の専門職員の育成を訴えるなど一貫して推進してきた。

# 中部

## 中部支局

〒464-0853  
名古屋市千種区  
小松町6-2-4  
☎052(733)4011

## 信越支局

〒381-0034  
長野市高田955-4  
☎026(229)8822

## 県本部

愛知 052(733)4311  
岐阜 058(268)5055  
三重 059(225)1541  
石川 076(269)3171  
富山 076(431)8381  
新潟 025(284)1622  
静岡 054(282)3314  
長野 026(229)8005